

## ⑥倉知支部社協

地域の概況	(R6.4月現在)
人口	4,462人
世帯数	2,014戸
高齢化率	27.9%
年少人口比(0歳～14歳まで)	13.4%
民生委員・児童委員数	19人
福祉委員数	53人



### 地域の魅力

- 倉知支部社協は二つの小学校区を持ち、その中央を東西に津保川が流れています。4月に執り行われる倉知祭りは、昔は二つの神社から出た御輿同士が激しいぶつかり合いを繰り広げた「けんか御輿」と呼ばれ有名です。田畑が多い当管内は、平成24年に関バイパス(国道248号線)が開通し、東海北陸自動車道関インターチェンジへのアクセスが向上しています。また、関江南線など主要な道路が走り商業施設も集中しているなど生活しやすい地域であり、近年アパートや新築家屋が多くなっています。約86%の住民が住みやすいと感じ、倉知保育園、南ヶ丘保育園、桐ヶ丘幼稚園、関商工高等学校、関特別支援学校、中濃特別支援学校、中部学院大学があり、大部分が集中する南地域は学園都市を形成しています。

### 地域の課題

- 倉知地域は、人口約4,500人、高齢化率は約28%で、世帯では高齢世帯や高齢独居世帯も多く見られ今後増加すると予想されます。このような中、自治会を始め旧来の組織の多くが輪番制になっており、福祉関係においても同様の傾向が現れています。現在、民生委員と自治会から選ばれた福祉委員が協力しながら訪問活動等を行っていますが、役割認識や連携等に温度差がある地域も見られ、見守り体制の構築に課題が残ります。

### 地域住民で出来る事

- 地域住民による見守り活動
- 高齢者・こどもの居場所づくり活動
- 子育てサロン活動
- 包括支援センターの周知やつなぐ活動
- 社会参加への促進活動



<カローリング大会>

### 支部社協が目指す地域の姿

**「思いやり 心で つなぐ 地域の輪」をスローガンに、地域の誰もが安心して住み続けられる共生社会を目指します。**